

内部監査の実施について

スサノオ観光では、安全輸送の確保と法令遵守の徹底を目的として、年に1回、全社的な内部監査を実施しています。

また、内部監査の質を高めるため、NASVA(自動車事故対策機構)の内部監査セミナー受講者が、内部監査員候補者に対して必要な教育・訓練を継続的に実施しています。これにより、監査を担当する職員の知識・技能を常に最新の状態に保ち、より実効性の高い監査体制を維持しています。

【内部監査の主な確認項目】

- ・ **運行管理業務の適正性** 点呼、運行指示、アルコールチェック、勤務時間管理など
- ・ **車両管理の状況** 日常点検・定期点検の記録、整備計画、故障対応履歴
- ・ **乗務員の教育・指導体制** 初任・適齢・事故惹起者教育、健康管理、資格管理
- ・ **安全管理規程の運用状況** リスクアセスメント、ヒヤリハット、事故・トラブル対応
- ・ **法令遵守状況の確認** 道路運送法、道路交通法、労働基準法に基づく帳票整備

【監査結果と改善への取り組み】

内部監査の結果は経営層および運行管理部門で共有し、必要に応じて **改善計画を策定・実行** しています。

改善内容は、

- ・ 手順書の見直し
- ・ 教育内容の強化
- ・ デジタルツールの導入
- ・ 車両管理方法の改善 など、実効性のある対策を継続的に実施しています。

【安全への取り組み】

スサノオ観光は、内部監査と継続的な教育訓練を通じて安全管理体制を強化し、お客様に「安心・安全な移動」を提供することを最優先に取り組んでいます。